



令和3年6月15日
経済局産業連携推進課
(公財) 木原記念横浜生命科学振興財団

サポート拠点
開設記念!

デジタルヘルス分野 参入促進オンラインセミナー開催 いま必要とされる医療 AI 技術 ～医療 AI に求められる技術・人材とは～

横浜市では、デジタルヘルスケア分野での新技術・新製品の開発を目指すスタートアップ、中小企業、大学・研究機関を支援するサポート拠点を令和3年4月1日に開設しました。

今回は、拠点開設記念セミナーとして、デジタルヘルス分野において重要な分野の1つとして位置づけられる「医療 AI 技術」をテーマに、参入促進セミナーを開催します。

医療・デジタルヘルスにとって AI は不可欠な技術のひとつとして位置づけられており、医療と AI の両方に精通する人材の育成が急がれています。そこで、医療・デジタルヘルスに企業やエンジニアの参入を促進することを目的として、医療 AI の必要性や医療現場での AI 活用の実態をご講演いただくセミナーを開催します。

この取組により、横浜市は、「イノベーション都市・横浜」の実現に向け、中小・スタートアップ企業を支援します。



デジタルヘルスケア分野での融合

プログラム (オンライン開催)

参加費
無料

- ◆日時：令和3年7月5日 (月) 14:00～16:30
- ◆主催：横浜市、(公財) 木原記念横浜生命科学振興財団 (木原財団)
- ◆共催：(公財) 横浜企業経営支援財団 (IDEC 横浜)
- ◆講演：

- 第1部「AI が切り拓く新しい医療」 一般社団法人メディカル AI 学会代表理事 浜本 隆二 氏
- 第2部「臨床現場における AI 活用の可能性について～アラフォー整形外科医がいまさら Deep Learning に手をだしたワケ～」 神奈川県立こども医療センター整形外科 大庭 真俊 氏
- 第3部「AI 人材の医療分野参入のすすめ」 株式会社 biomy 代表取締役 CEO 小西 哲平 氏

申込方法・申込期限

- ◆申込期限：令和3年7月4日 (日)
- ◆申込方法：申込 URL (<https://medical-ai.peatix.com>) からお申し込みください。

お問合せ先

「サポート拠点に関すること」	経済局産業連携推進課長	近藤 陽介	TEL : 045-671-2574
「セミナーに関すること」	公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団事務局長	岩船 広	TEL : 045-502-4810

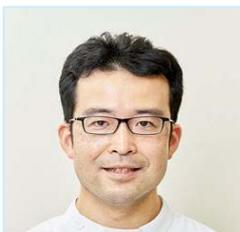
※本件は、経済記者クラブにも配布しております。

裏面あり

講師プロフィール

一般社団法人メディカル AI 学会 代表理事 浜本 隆二 氏

東京大学医科学研究所、ケンブリッジ大学腫瘍学部、シカゴ大学医学部を経て、2016年より国立がん研究センター研究所・AI 研究開発分野長、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科・連携大学院 教授、2017年より理化学研究所革新知能統合研究センター・チームリーダー、2018年より一般社団法人日本メディカル AI 学会代表理事を務める。

地方独立行政法人神奈川県立病院機構**神奈川県立こども医療センター 整形外科 大庭 真俊 氏**

自治医科大学、横浜市立大学大学院医学研究科博士課程を経て、2021年より神奈川県立こども医療センター医長。小児整形外科、股関節外科が専門で、主な研究テーマは骨、関節などの画像解析、バイオメカニクス。「3次元画的画像解析による navigation 併用股関節鏡視下骨軟骨形成術の精度評価」で日本 CAOS 研究会優秀 Web presentation 賞を受賞。

株式会社 biomy (バイオミー) 代表取締役 CEO 小西 哲平 氏

大阪大学基礎工学研究科修了後、NTTドコモ先進技術研究所にて位置情報サービスの行動履歴や Web 履歴のデータ解析、AIによる動画像解析の研究/新規事業開発に従事。退社後、株式会社 biomy を創業し、製薬企業向けに AI 解析ソリューションを提供。現在、秋田大学医学系研究科博士課程にも在籍。

デジタルヘルスケアサポート拠点

デジタルヘルスケア分野での新技術・新製品の開発を支援する拠点を令和3年4月1日に開設しました。この拠点では、IoT 分野の I・TOP 横浜と健康・医療分野の LIP 横浜の2つのプラットフォームのネットワークを活用して、横浜企業経営支援財団、木原記念横浜生命科学振興財団、横浜市が、スタートアップや中小企業の製品化に向けた支援や新たなビジネス創出の支援を行います。

■ 場所

横浜市中区尾上町 1-6 ICON 関内 YOXO BOX OFFICE08

■ 利用対象者

デジタルヘルスケア分野に関連する新技術や新製品の開発を目指すスタートアップ、中小企業、大学・研究機関など

■ 主な支援内容

- ・相談対応・伴走支援、マッチング支援、展示会出展などの販路開拓支援
- ・論文や調査レポートなどの閲覧
- ・デジタルヘルスケア分野を含むヘルスケア分野参入セミナーなどのイベント開催

■ 利用方法

- ・利用は無料です。お問合せ先にメールにて事前に予約してください。

【お問合せ先】 横浜市経済局産業連携推進課ヘルスケアビジネス担当

ke-healthcare@city.yokohama.jp

※支援内容や利用方法、お問い合わせ先については、順次、アップデートしていく予定です。

